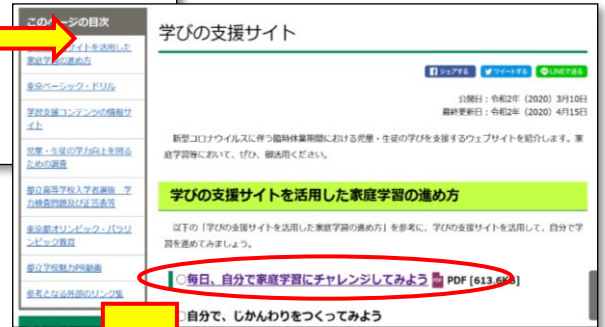
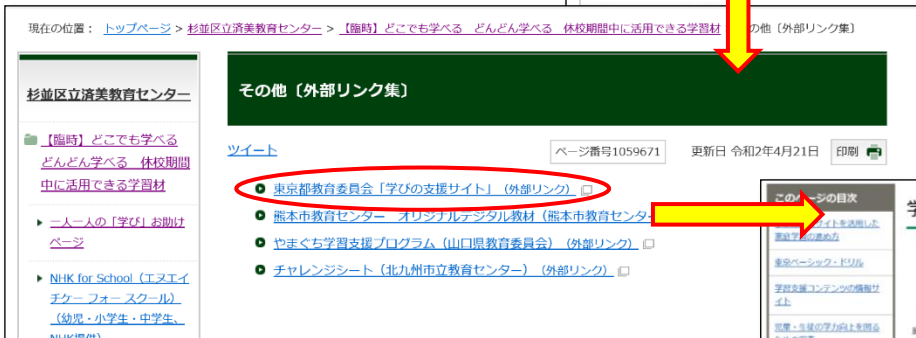


# 支援サイトの紹介 (杉九小)

「済美教育センター」のHPからいく方法



- ① 以下のページを見本に自分の学習予定を立てます。
- ② 自分の計画に沿って、1日を過ごします。
- ③ 杉九小から出された課題や紹介した様々なコンテンツを利用して1日を有意義に過ごしましょう。

## まいにち じぶん がていがかくしゅう 毎日、自分で家庭学習にチャレンジしてみよう

**1週間の家庭学習「時間割」(例) ※小学5年生の例です**

次のような「時間割」を自分で考えてみましょう。

げつ	か	すい	もく	きん
8:30	MX テレビ TOKYO おはようスクール(9ch) ○番組が始まる前に、体温をはかり、体の調子を確かめましょう ○番組を見て、気持ちよく学習を始めましょう			
9:00	算数	算数	国語	社会
10:00	東京ベーシック・ドリルで学習する	学校の宿題に取り組み	学習したかん字を覚えて文を作る	社会科の学習内容を整理する
10:00	いえ てつだ んどう 家の手伝い・運動タイム			
11:00	○家の人と相談して、自分にできる家の仕事に取り組みましょう			
11:00	図画工作	社会	音楽	家庭
12:00	動画を見て、絵をかき	「社会科学習ワークシート」を作ったり、学習する	動画を見て、音楽を鑑賞する	学習したいことを考え、まとめる
12:00	ちゅうしょく ひるやす 昼食・昼休み			
13:00	○昼休みをどう過ごすか、自分で考えましょう			
13:00	どくしょ 読書タイム			
14:00	○「東京都立図書館学習・読書応援ポータル」を使ってみましょう			
14:00	理科	体育	算数	国語
14:00	学校の宿題に取り組み	動画をみて、家でできる運動を行う	東京ベーシック・ドリルで学習する	好きな作家の本を読む
14:56	MX テレビ TOKYO おはようスクール			
15:00	○番組を見たあと、自分の一日を振り返りましょう			

理科の学習を、学習コンテンツ「NHK for School」の動画を見て、進めてみよう

東京都教育委員会ホームページ

学びの支援サイト

**学習の進め方(例)**

① 見直し	② 動画を見る	③ 答え合わせ	④ 見直し	⑤ 振り返り	時間
動画の説明文を読み、動画の内容を大まかに知る。	動画を見る。	わからなかったことがあったときは、教科書を見て確かめたり、動画をもう一度見たりする。	「東京ベーシック・ドリル」などの問題に取り組む。	まちがえた問題は、正しい答えを赤えんぴつで書く。	5分
まちがえた問題は、教科書を見たり動画をもう一度見たりして、なぜそのような答えなのかを考える。	むずかしい問題にはふせんをはり、臨時休校終了後に先生や友達に聞く。	プリントのあいているところやノートなどに、動画を見た感想や気づいたことなどを書く。			10分
					5分
					10分

※動画、ワークシートなどについては、学習コンテンツを活用できます。

# 東京都教育委員会の紹介より

## 「TOKYO おはようスクール」について

新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた学校の臨時休業が続く中、小学生が一日をスタートさせ、生活のリズムを整え、自分に合った学習を進められるようになることをねらいとして、新たに地上波のテレビ番組として、「TOKYO おはようスクール」がスタートしました。



TOKYO MXテレビ 4月15日(水)～5月6日(水)  
平日(祝日を含む)：午前8時30分～午前9時  
午後2時56分～午後2時58分

学校で行われる「朝の会」と「帰りの会」をそれぞれ模した時間帯に、新型コロナウイルス感染症予防のためトピックや、家庭できる簡単な運動、国語・算数のミニ学習コーナーなどの内容で放送しています。

国語・算数のミニ学習コーナーでは、4月から小学校に入学した児童の学習につながるような「ことば」や「かず」などの学習をしています。



「TOKYO おはようスクール」について

## 「学びの支援サイト」の紹介

東京都教育委員会のホームページには、臨時休業期間における児童・生徒の学びを支援するウェブサイトを紹介している「学びの支援サイト」を掲載しています。

スクラムとともに、東京都教育委員会の「学びの支援サイト」もぜひ御活用ください。



「学びの支援サイト」のページ

### ■ 「学びの支援サイト」で紹介されているウェブサイト

#### 学びの支援サイトを活用した家庭学習の進め方

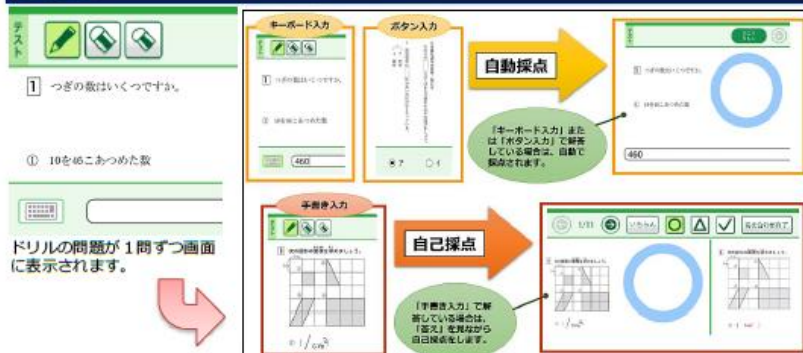
- 毎日、自分で家庭学習にチャレンジしてみよう
- 自分で、じかんわりをつくってみよう
  - ・ じかんわりひょう 小学校1年生～3年生用
  - ・ 時間割表 小学校4年生～6年生・中学校用

児童・生徒が主体的に家庭学習を進めることができるよう、時間割の例を示しています。  
また、こちらから時間割表をダウンロードし、児童・生徒が自分で時間割を作ることができます。

#### 東京ベーシック・ドリル

「東京ベーシック・ドリル」は、小学校第1学年から中学校第1学年までの国語、算数・数学、小学校第3・4学年の社会、理科、中学校第1学年の英語の基礎的な学習内容及び知識を身に付けるためのドリルです。

「東京ベーシック・ドリル」(電子版)は、児童・生徒が学校のパソコンやタブレット端末等で使用したり、東京都教育委員会のホームページ上で使用したりすることができます。令和2年4月から電子版の機能を拡張しました。



テスト

1 つぎの数はいくつですか。

① 10を46こあつめた数

ドリルの問題が1問ずつ画面に表示されます。

キーボード入力

ボタン入力

自動採点

「キーボード入力」または「ボタン入力」で解答している場合は、自動で採点されます。

手書き入力

自己採点

「手書き入力」で解答している場合は、「答え」を見ながら自己採点します。

問題の特性に応じてキーボード入力、ボタン入力、手書き入力により解答後、答え合わせをすることができます。



結果に応じたメッセージが表示されます。